ユニマーブルパネル
uni MarblePanel

4種類の工法

内部壁の仕上げ材に使用するユニマーブルパネルは

様々な下地に使用できるように改良しました

ユニマーブルパネルとは？ (uni Marblepanel ： 以下 uMP)

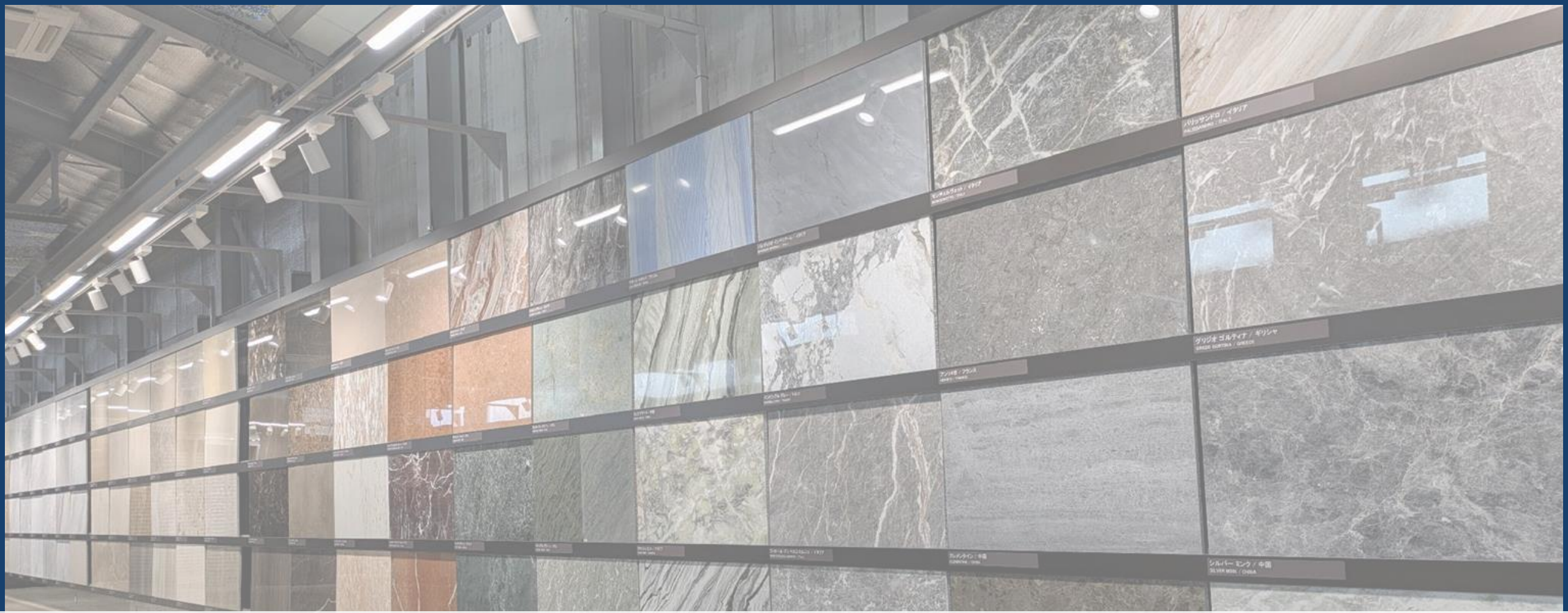
『石とアルミハニカムの複合板』

uMPを用いて建築物の内壁の仕上げを行う

標準サイズ：780×1160×21㎜（25kg/㎡）

＊大判の特殊サイズ：最大　1160×2360×21㎜

使用上の注意
・外壁、浴室などの常時湿潤状態に面する壁には使用できません。 ・不燃材料ですが、耐火壁仕様ではありません。



３種の下地に対応する工法のご紹介

『環境に適応して変化し、進化するユニマーブルパネル』

代表的な建物構造の種類

木造

鉄骨造

鉄筋コンクリート造

1.LGS 下地，鉄骨下地

2.木下地

3.コンクリート　下地

新工法 ｜ 3種の下地に取付できる

1. LGS下地 ＋（開口部、5m以上などの場合は鉄骨による補強が必要）

- 壁クリップ35工法 標準、大判パネル （プラスターボードの二重貼り）＋ 亜鉛メッキ鋼板
- MP ボンド30工法　標準施工高さ3m以下 （接着剤張り：プラスターボードとケイカル板の二重貼り）

2. 木下地 （構造合板12㎜以上）

- 壁クリップ35工法　　標準、大判パネル
- MP ボンド30工法　標準施工高さ3m以下（接着剤張り）

3. コンクリート下地

- MPファスナー70工法
- MP ボンド30工法　標準施工高さ3m以下（接着剤張り）

4. 鉄骨下地

- 壁レールクリップ35工法

1. 壁クリップ35工法

LGS下地・木下地 ｜ ボードを張る場合

- uMP裏面にアンカーナットを溶接し、ボード下地*にuMP金物を緊結する。

＊ボード下地

木下地：構造用合板12㎜以上(大判パネルは18㎜程度)

LGS下地：PB２枚張り+亜鉛メッキ鋼板 0.8㎜~1.2㎜補強
(大判パネルは、1.2㎜以上補強)

※大判パネルは、上・下・中央の6ヶ所のみ金物を下地に固定する(H1601㎜以上)

下地精度：-5㎜～+2㎜

壁クリップ35工法は層間変位に追従し、地震によってひび割れ、落下しない

2. MPファスナー70工法

RC下地

- uMP裏面にアンカーナットを溶接し、uMP金物（L型）を
  コンクリート、モルタル下地にボルトアンカーで固定する。

下地精度：±5㎜以内

MPファスナー70工法は層間変位に追従し、地震によってひび割れ、落下しない。

※大判パネルは、上・下・中央の6カ所の金物を下地に固定する。
(H1601㎜以上）

3. MPボンド30工法

LGS下地・木下地・RC下地 ｜ ボードを張る場合

- uMP金物を併用する部分接着剤張り工法。
  uMP裏面にアンカーナットを溶接し、ボード下地にステンレス板（落下防止用）で
  機械的に固定して、弾性接着剤を裏面に点付けする施工

標準施工高さは3m以下

＊下地材

木下地：構造用合板(t 12㎜以上)

LGS下地：PB(t 12㎜)＋ケイカル板(t 6㎜以上)の2重貼り＋亜鉛メッキ鋼板0.8㎜程度補強

下地精度：－4㎜～+6㎜以内

内壁ボード下地条件 ｜ 共通条件

条件①	木下地は構造用合板(t12㎜以上) LGS下地は、PB2重貼り＋亜鉛メッキ鋼板0.8～1.2㎜補強が必要 鉄骨下地は、［100×50×2.3(100×50×2.3)］の縦胴縁として最大600㎜以下の間隔で必要 また、横胴縁はuMPチャンネルが必要
条件②	耐震性① 面外の強度：下地は総荷重(下地材＋仕上材)に対応する強度が必要
条件③	耐震性② 面外の強度：下地のスタッドピッチは@303㎜を標準とする

4. 壁レールクリップ35工法

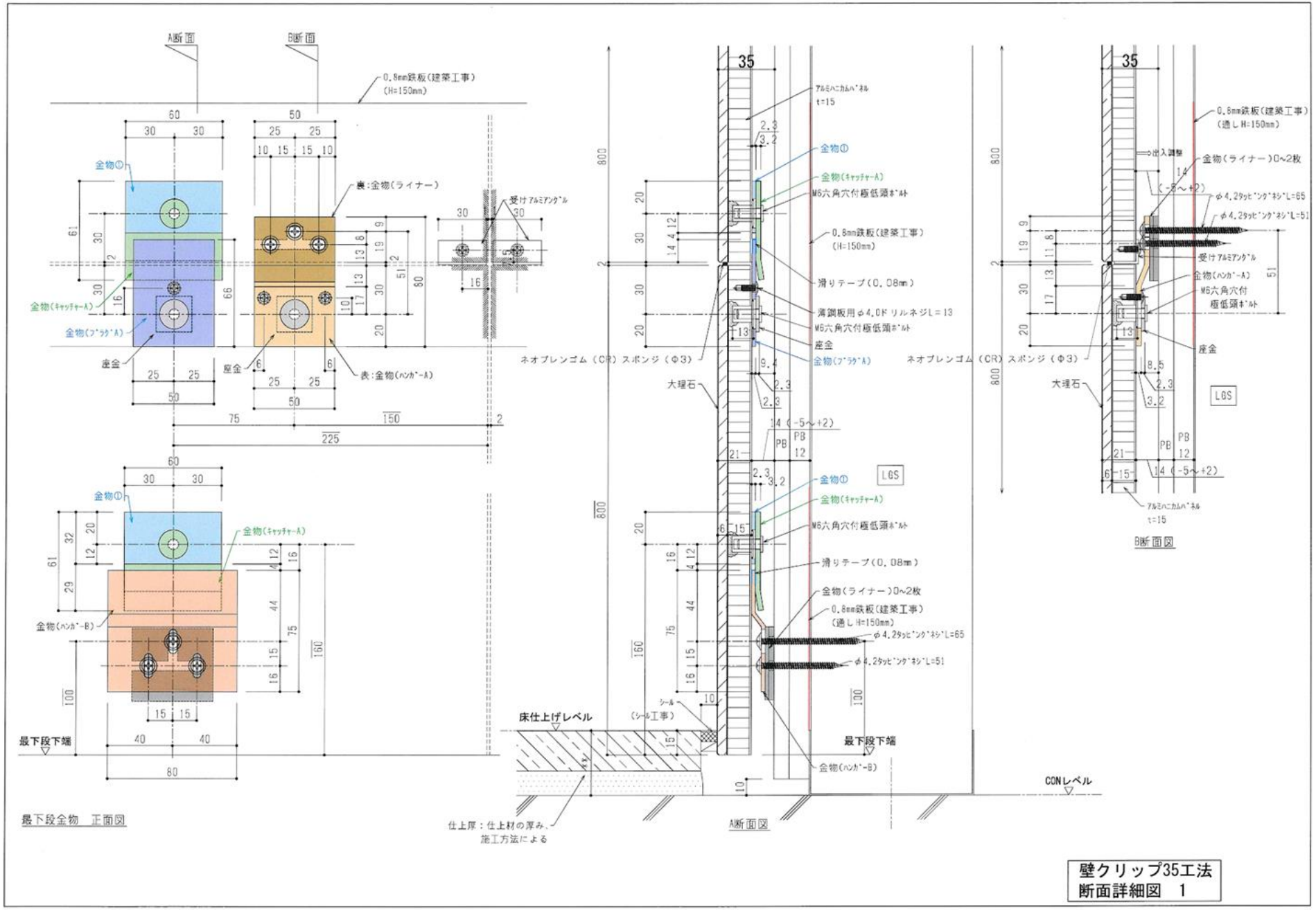
鉄骨下地

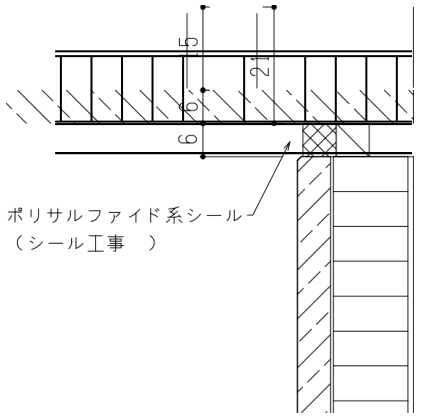
- 鉄骨下地［100×50×20×2.3 または、100×50×2.3］で、縦胴縁として、最大600㎜　以下の間隔で組んでください。
- 横胴縁は、uMPチャンネル　75×15×1.6をパネル目地割に合わせて、固定金具で縦胴縁に緊結する
- uMPチャンネルにuMP金具を緊結する

  下地精度：-5㎜ ～ +2㎜

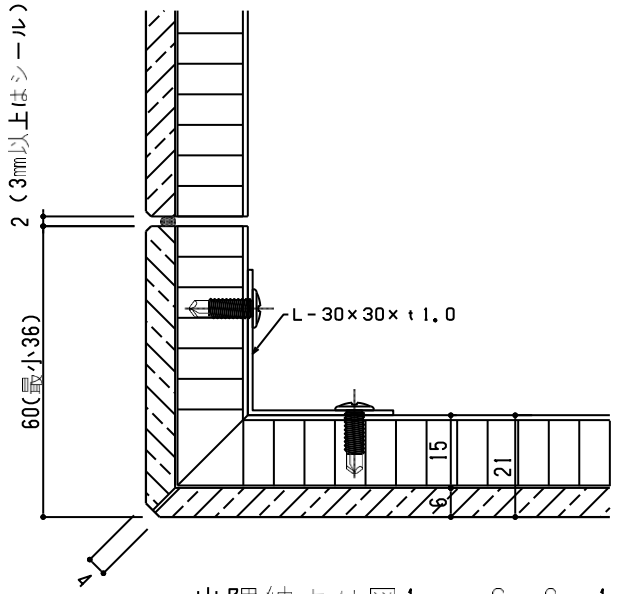
参考図面

工法	図面	P
壁クリップ35工法	断面詳細図 LGS下地（1）	12
壁クリップ35工法	断面詳細図 LGS下地（2）	13
壁クリップ35工法	断面詳細図 木下地	14
MPファスナー70工法	断面詳細図 RC下地	15
MPボンド30工法	断面詳細図 LGS下地	16
MPボンド30工法	断面詳細図 木下地	17
MPボンド30工法	断面詳細図 RC下地	18

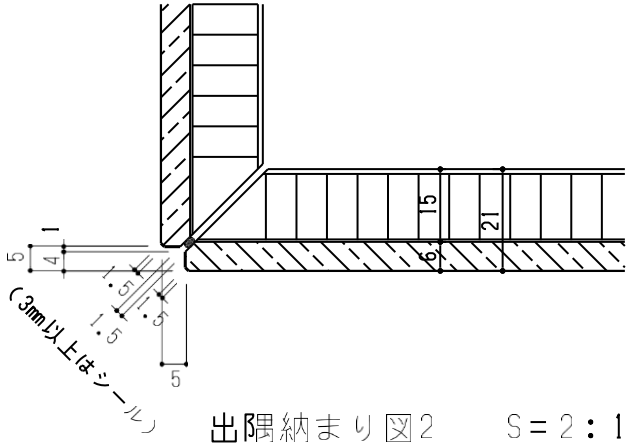

A断面
B断面
0.8mm鉄板(建築工事)
(H=150mm)
金物①
金物(キャッチャーA)
金物(ブラケットA)
金物(ハンガーB)
座金
裏:金物(ライナー)
表:金物(ハンガーA)
受けアルミアングル
最下段下端
最下段金物　正面図
アルミハニカムパネル
t=15
滑りテープ(0.08mm)
薄鋼板用φ4.0ドリルネジL=13
M5六角穴付極低頭ボルト
ネオプレンゴム(CR)スポンジ(Φ3)
大理石
LGS
金物(ライナー)0~2枚
0.8mm鉄板(建築工事)
(通しH=150mm)
φ4.2タッピングネジL=65
φ4.2タッピングネジL=51
シール
(シール工事)
床仕上げレベル
仕上厚:仕上材の厚み、
施工方法による
CONレベル
A断面図
B断面図
出入調整
壁クリップ35工法
断面詳細図　1



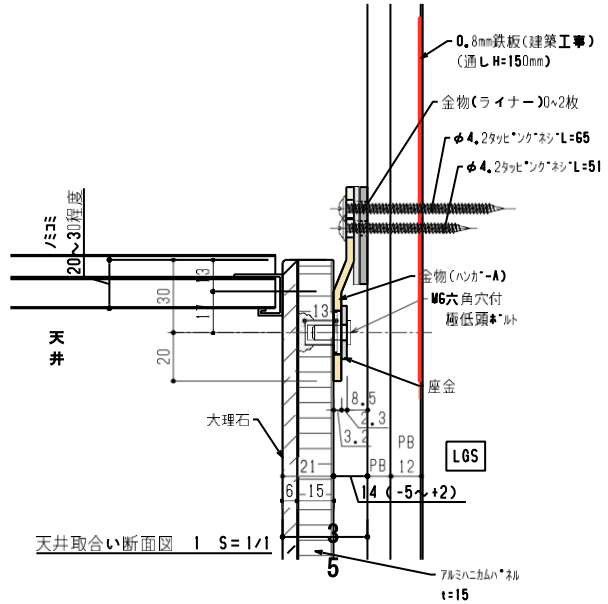
入隅納まり図　　S＝2：1



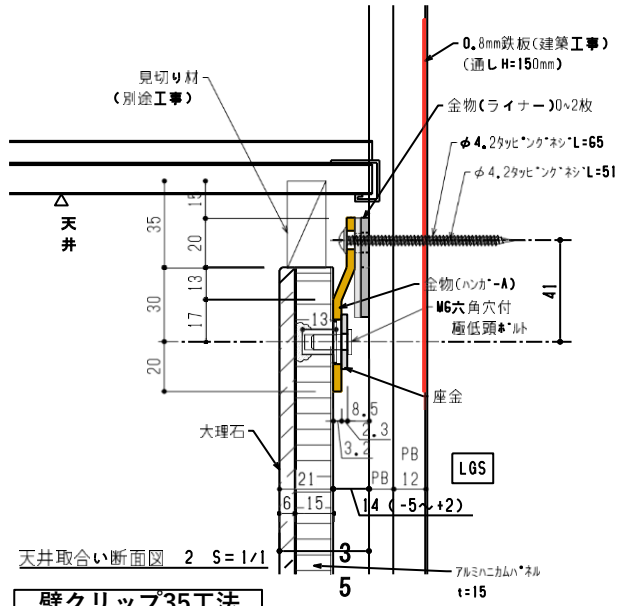
出隅納まり図1　　S＝2：1



出隅納まり図2　　S＝2：1

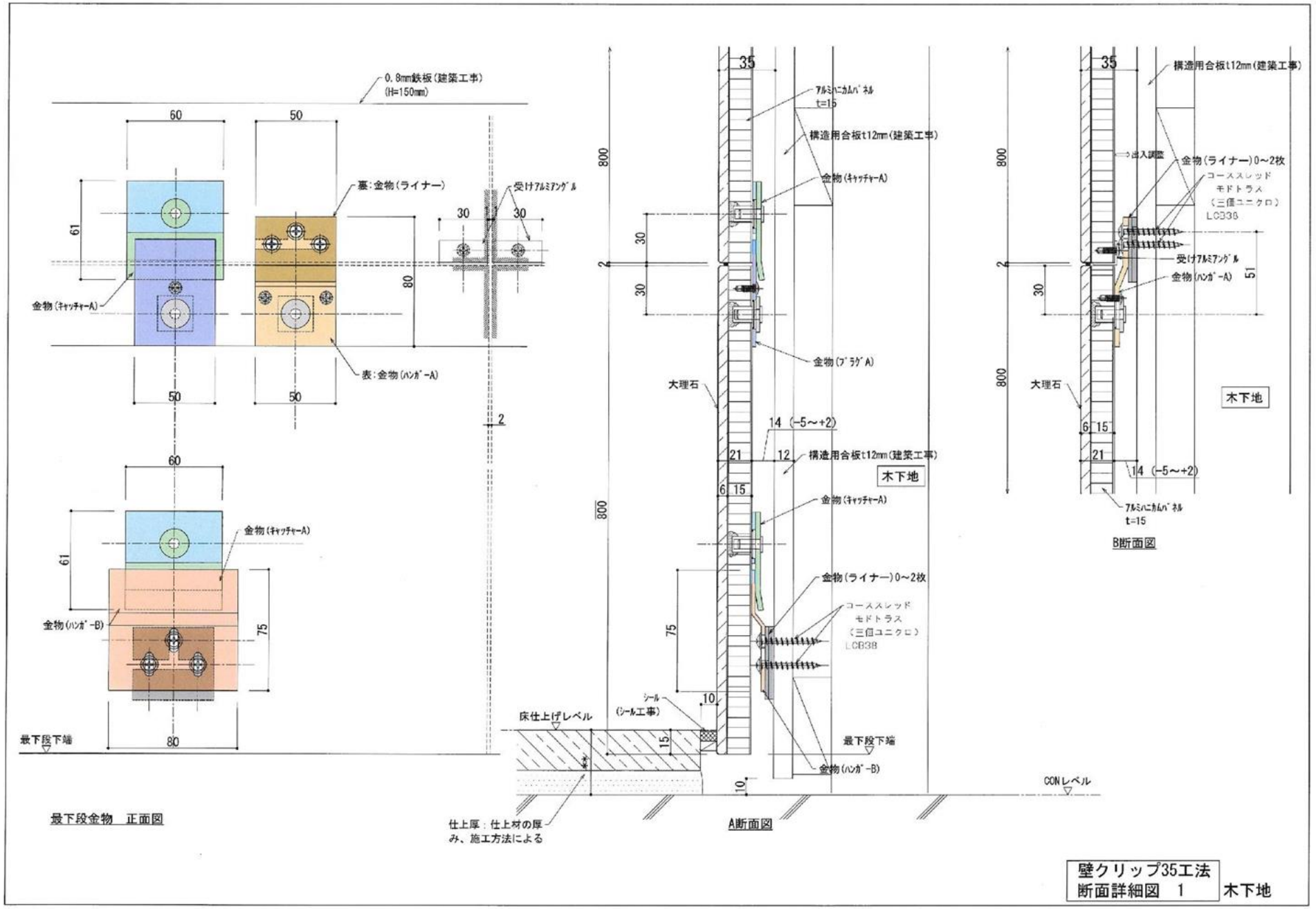


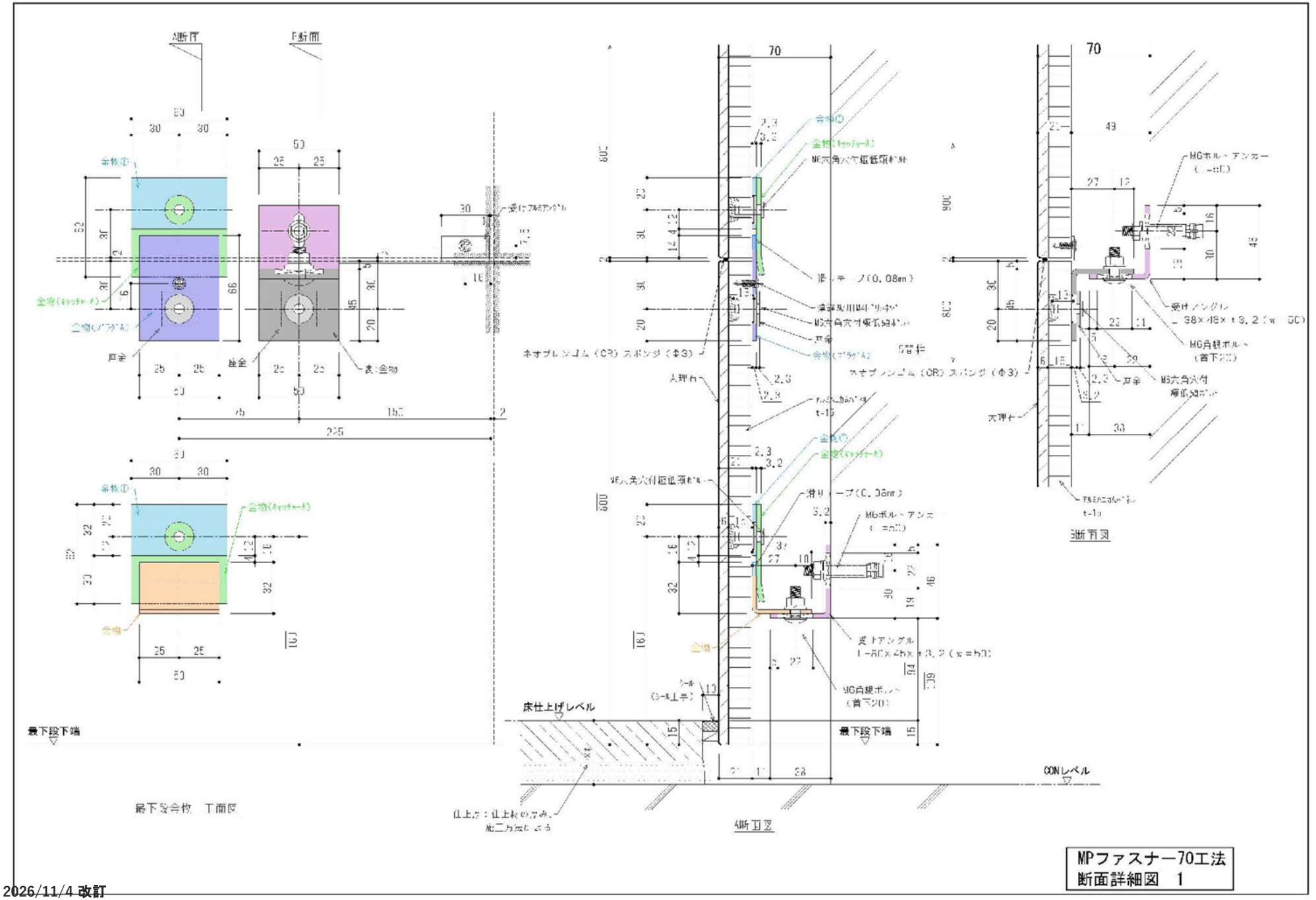
天井取合い断面図　1　S＝1/1



天井取合い断面図　2　S＝1/1

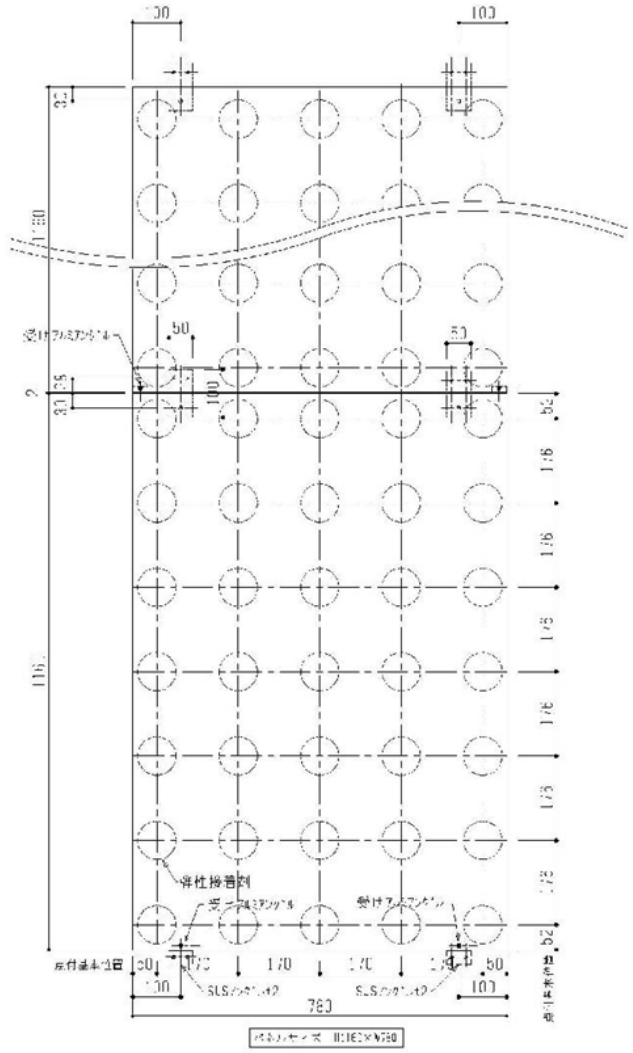
壁クリップ35工法
断面詳細図　　2

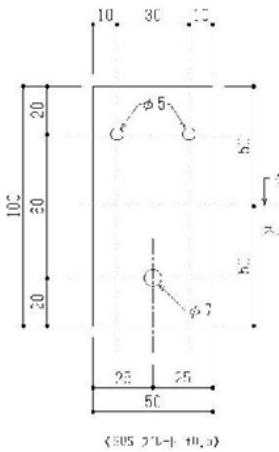

0.8mm鉄板(建築工事)
(H=150mm)
60
50
裏:金物(ライナー)
受けｱﾙﾐｱﾝｸﾞﾙ
30
30
61
80
金物(ｷｬｯﾁｬｰA)
表:金物(ﾊﾝｶﾞｰA)
50
50
2
60
金物(ｷｬｯﾁｬｰA)
61
金物(ﾊﾝｶﾞｰB)
75
最下段下端
80
最下段金物　正面図
35
ｱﾙﾐﾊﾆｶﾑﾊﾟﾈﾙ
t=15
構造用合板t12mm(建築工事)
金物(ｷｬｯﾁｬｰA)
800
30
2
30
金物(ﾌﾟﾗｸﾞA)
大理石
14 (-5～+2)
21
12
構造用合板t12mm(建築工事)
木下地
6
15
金物(ｷｬｯﾁｬｰA)
800
金物(ライナー)0～2枚
コーススレッド
モドトラス
(三価ユニクロ)
LC38
75
10
シール
(シール工事)
床仕上げレベル
15
最下段下端
金物(ﾊﾝｶﾞｰB)
10
CONレベル
仕上厚：仕上材の厚
み、施工方法による
A断面図
35
構造用合板t12mm(建築工事)
出入調整
金物(ライナー)0～2枚
コーススレッド
モドトラス
(三価ユニクロ)
LC38
800
2
30
受けｱﾙﾐｱﾝｸﾞﾙ
金物(ﾊﾝｶﾞｰA)
51
800
大理石
木下地
6
15
21
14 (-5～+2)
ｱﾙﾐﾊﾆｶﾑﾊﾟﾈﾙ
t=15
B断面図
壁クリップ35工法
断面詳細図　1
木下地

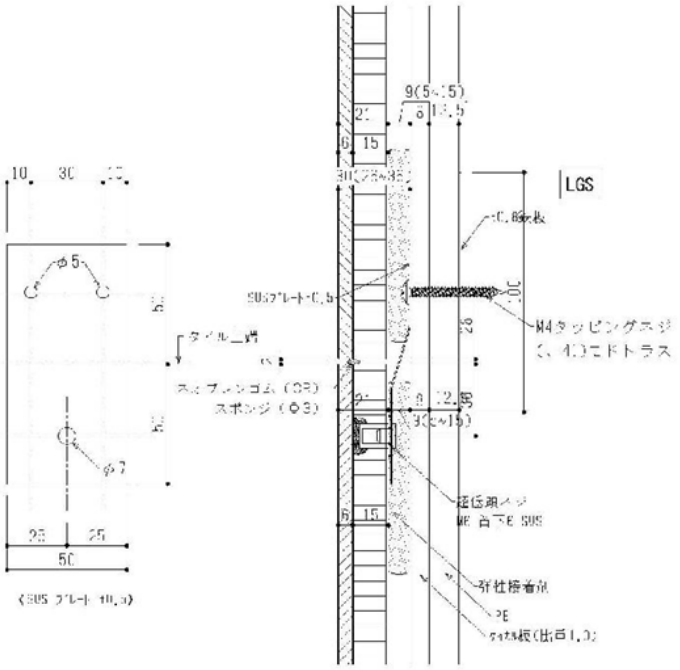


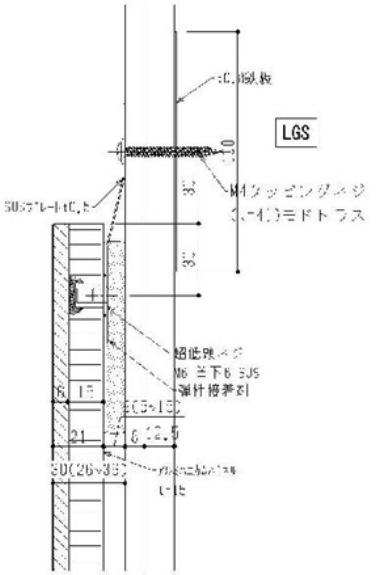
MPファスナー70工法
断面詳細図 1

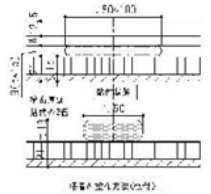
MPボンド30工法
LGS+ボード(PB+ケイカル板)下地

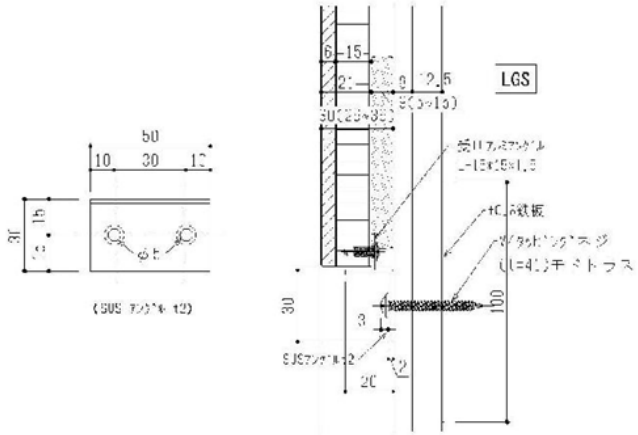


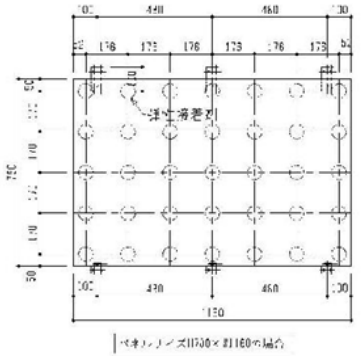






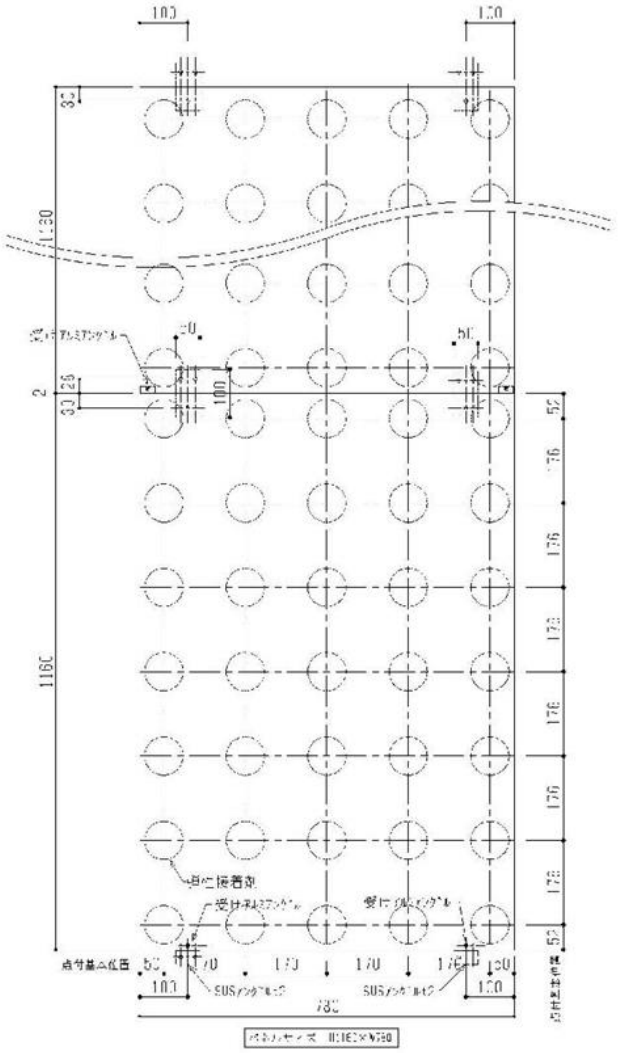


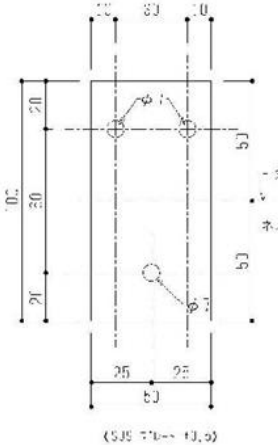


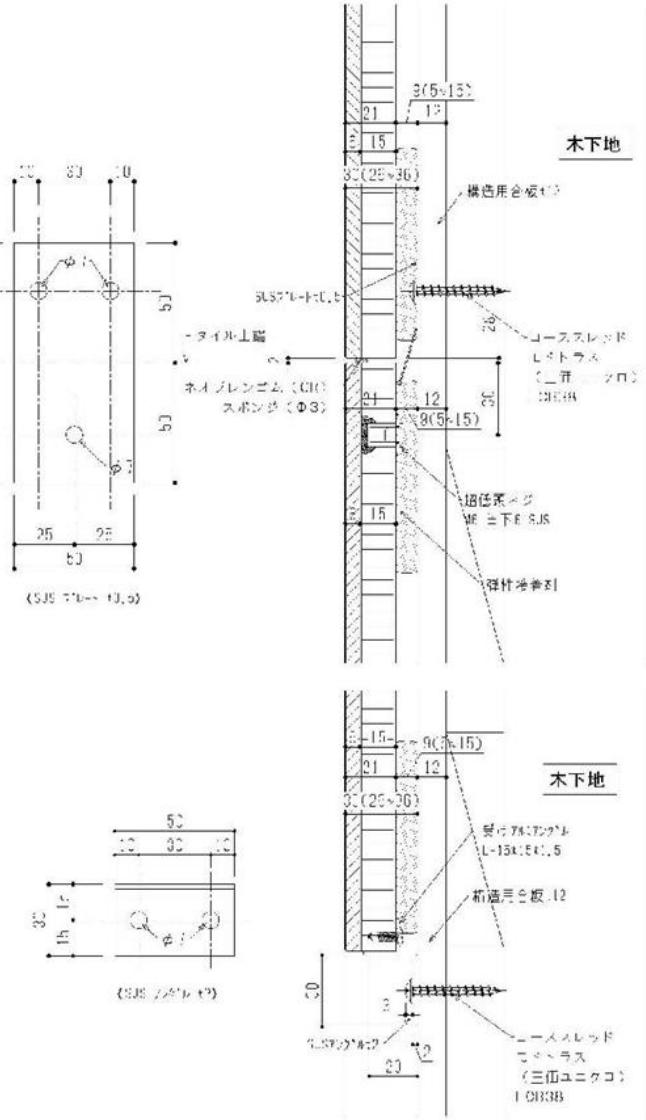


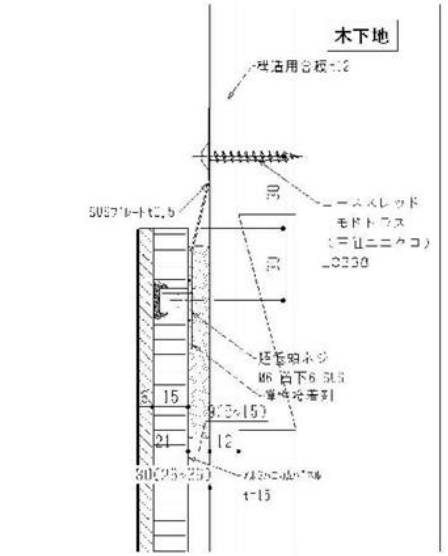
MPボンド30工法
断面詳細図　1　LGS+ボード(PB・ケイカル板)下地

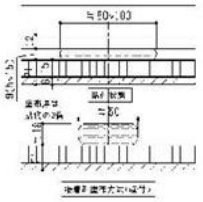
MPボンド30工法
木下地+構造用合板(t12)下地

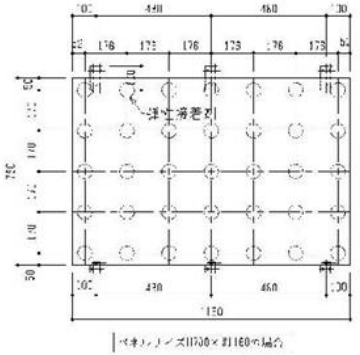






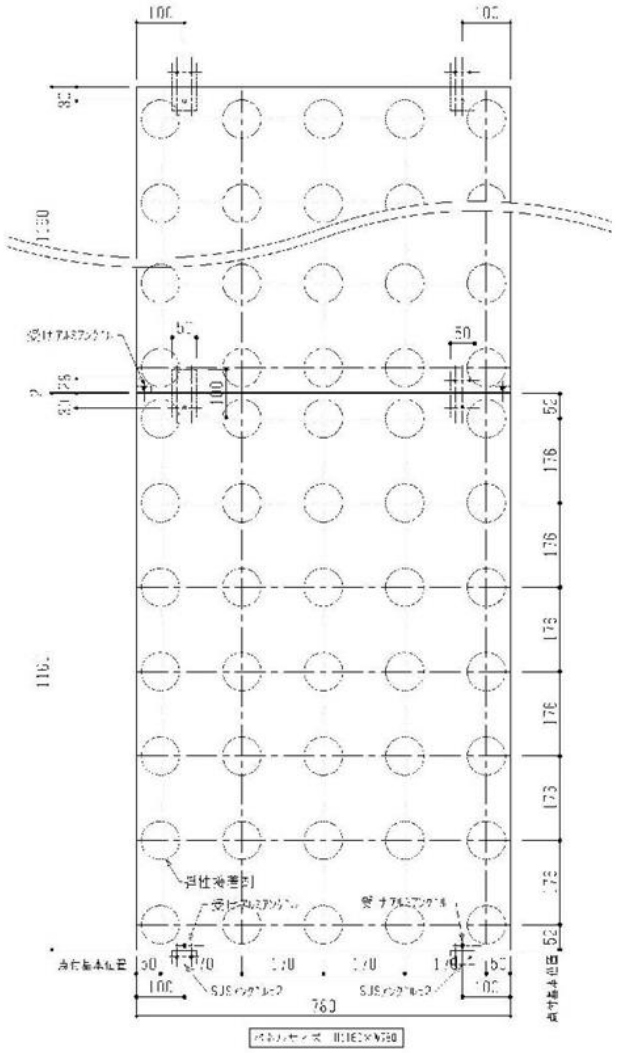


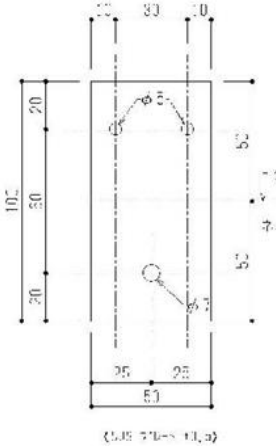


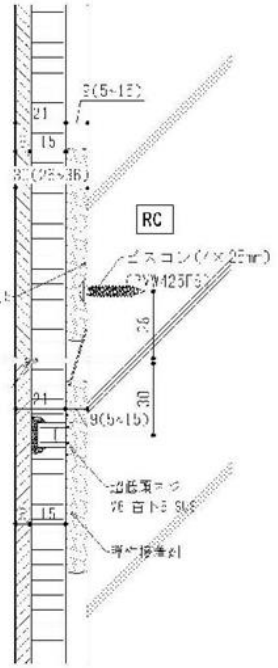


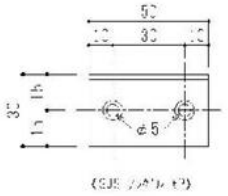
MPボンド30工法
断面詳細図　1　木下地・構造用合板(t12)下地

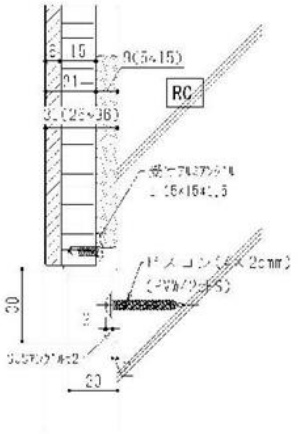
MPボンド30工法
内装　RC下地

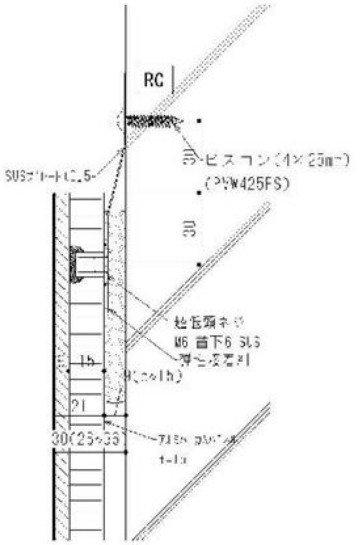


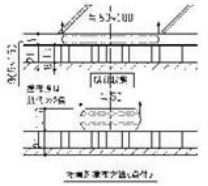


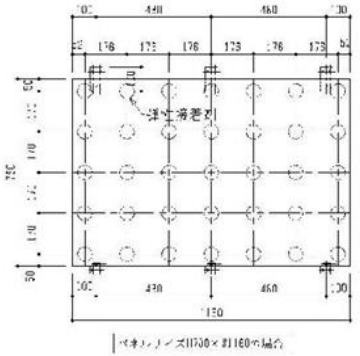












MPボンド30工法
断面詳細図　1

RC下地